１２．診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：国家公務員共済組合連合会　舞鶴共済病院

病院施設番号：　030489

区　　分	内科	救急部門	外科	麻酔科（部門）	小児科	産婦人科	又は 産科	又は 婦人科	精神科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科 循環器内科	その他の研修を行う診療科 心臓血管外科	その他の研修を行う診療科 泌尿器科	合計
年間入院患者実数 （）内は救急件数又は分娩件数	185	(5,244)	1,340		284	693 (403)	()						1,389	204	832	
年間新外来患者数	273		1,398		1,400	1,194							1,324	189	516	
１日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	24.3 (239)	14.3 (366)	42.0 (239)	（ ）	44.7 (239)	57.2 (239)	()	（ ）	()	()	()	()	82.6 (239)	11.9 (239)	48.7 (239)	
平均在院日数	25.3		10.8		4.9	10.5							10.9	18.7	11.7	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	1 (1)	（ ）	5 (1)	0 (0)	3 (3)	3 (1)	()	（ ）	()	()	()	()	8 (2)	4 (0)	2 (1)	（ ）

※　「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、１１．の救急医療の実績の前年度の件数及び１５．の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※　基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

１２．診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：国家公務員共済組合連合会　舞鶴共済病院

病院施設番号：　030489

区　　分	内科	救急部門	外科	麻酔科（部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科			その他の研修を行う診療科			合計
							産科	婦人科		消化器内科	整形外科	耳鼻咽喉科	皮膚科	眼科	血液内科	
年間入院患者実数 （）内は救急件数又は分娩件数		（　）				（　）	（　）			2	486	364	0	40	7	5,826
年間新外来患者数										88	742	800	18	117	28	8,087
１日平均外来患者数 （）内は年間外来診療日数	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	13.4 (239)	60.5 (239)	43.8 (239)	8.1 (239)	12.6 (239)	10.9 (239)	
平均在院日数										0.0	31.6	8.3	0	2.0	23.4	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）	1 (0)	3 (1)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	32 (10)

※　「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、１１．の救急医療の実績の前年度の件数及び１５．の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※　基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和２年度分）								臨床研修病院の名称：国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院 病院施設番号：030489						
基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
舞鶴共済病院	内科													
舞鶴共済病院	救急部門													
舞鶴共済病院	外科													
舞鶴共済病院	小児科													
舞鶴共済病院	産婦人科													
福井大学医学部附属病院	産婦人科											1		
舞鶴医療センター	地域医療							1	1					
京都府立医科大学附属北部医療センター	地域医療										1			

※　申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※　「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和３年度分）								臨床研修病院の名称：国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院 病院施設番号：030489						
基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
舞鶴共済病院	内科	2	2	2	2	2	2							
舞鶴共済病院	救急部門									2				
舞鶴共済病院	外科										2	2		
舞鶴共済病院	小児科												2	
舞鶴共済病院	産婦人科													2
福井大学医学部附属病院	産婦人科											1		
舞鶴医療センター	地域医療							1	1					
京都府立医科大学附属北部医療センター	地域医療										1			

※　申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※　「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

１２．診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和４年度分）								臨床研修病院の名称：国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院 病院施設番号：030489						
基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
舞鶴共済病院	内科	2	2	2	2	2	2							
舞鶴共済病院	救急部門									2				
舞鶴共済病院	外科										2	2		
舞鶴共済病院	小児科												2	
舞鶴共済病院	産婦人科													2
福井大学医学部附属病院	産婦人科											1		
舞鶴医療センター	地域医療							1	1					
京都府立医科大学附属北部医療センター	地域医療										1			

※　申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※　「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。